

ATC施設利用・共同開発研究申請書(■新規 □継続 □変更)

国立天文台先端技術センター センター長 殿

平成 29 年 10 月 08 日

下記のとおり施設利用を申請します。

①代表者氏名： 塩谷圭吾		④ 連絡先：(E-mail)	
② 所属機関 / 部局 宇宙研/太陽系科学研究系		(電話)	
③ 職名 又は 学年 准教授		(FAX)	
⑤ 研究課題名： ガニメデレーザ高度計 GALA の開発			
⑥ 研究課題および施設利用の目的		URL (省略可): http://	
研究課題は、「ガニメデレーザ高度計 GALA の開発」である。 とくに今年度は、光学素子の評価のため、分光光度計等のオプトショップの機器を利用させて頂きたい。			
⑦ 希望利用期間: H 29 年 10 月 15 日 ~ H 30 年 9 月 30 日 (継続使用の場合は、一年毎の更新が必要です。)			
⑧ 利用者およびその連絡先(電話番号、E-Mail)			
塩谷圭吾 藤代尚文 田澤誠一 荒木博志			
先端技術センターの関連職員の氏名を記入。(該当者がいない場合は記入不要)			田澤誠一
利用設備の申請 : 使用する項目にチェック(☑ or ■)を入れてください。			
☐ メカニカルエンジニアリングショップ 業務依頼の内容を具体的に裏面に記入してください。	☐ 設計	☐ 実験スペース	__ × __ m ²
	☐ 工作依頼	☐ 電源の使用	100V, __A, __口
	☐ 測定・評価		200V, __A, __口
	☐ 超精密	☐ クレーンの利用	この欄に利用クレーンの規模を記入して下さい。
■ オプティカルショップ	測定器の予約はWebを利用して下さい。	☐ 特定化学物質	この欄に物質名を記入して下さい。
☐ スペースチャンバーショップ 裏面に作業内容を記入してください。	☐ 大型スペースチャンバ ☐ 中型真空チャンバ ☐ 小型真空チャンバ ☐ その他()	☐ 有機溶剤	この欄に使用する溶剤の種類を記入して下さい。持ち込む場合は、別途届出用紙に記入して提出して下さい。
		☐ 高圧ガス	別途届出用紙に記入して提出。
☐ 特殊蒸着・超微細加工ユニット 裏面に依頼内容を記載してください。	☐ 特殊蒸着	☐ 液体窒素: xx ℓ/月	☐ 乾燥窒素
	☐ 微細加工	☐ 液体ヘリウム: xx ℓ/月	ここに推定月使用料を記入して下さい。
☐ クリーンルーム (CR) 裏面に作業内容を記入して下さい。	☐ 大型CR(クラス1,000) ☐ 中型CR(クラス10,000) ☐ 小型CR(クラス10,000)	☐ 真空ポンプ 設備管理ユニットに予め相談必 ☐ エレクトロニクス測定機器利用	☐ 冷却水の利用 ☐ サブミリ波FTS
	☐ その他 ()		
安全衛生講習 : 希望しない		保険加入の有無(学生のみ): 学生ではありません	

申請事項に変更が生じた場合は、速やかに変更申請書を作成し提出願います。

送付先(先端技術センター事務): atc-office@atc.mtk.nao.ac.jp

⑨ 利用計画：先端技術センターの設備・実験室等の利用計画(日程含む)を具体的に記入してください。また、工作依頼品の概要・利用する測定器・ソフト等についても記入してください。必要に応じて添付資料を提出してください。
(注意事項)：とくに大物を搬入、設置する場合や工事が必要になる可能性がある場合は、必ず記入して下さい。とくに大型実験機器の設置については、付属機器も含めた大体の配置図等を添付して提出してください。

JUICE/GALA プロジェクトで、レンズ、狭帯域フィルターの開発を行っています。
これに関連して、

- ・測定法を確立するための予備的試験：
利用許可が得られてから 1 月まで。
オプトショップ分光光度計を主に利用する。合わせて、干渉計、表面粗さ計等を利用する可能性がある。
ずっと占有する訳ではなく、1 日単位の実験を計 10 日程度、行う。
- ・光学素子の評価
1 月以降期間末まで。
予備実験で確率した手法を用いて、JUICE/GALA プロジェクトの光学素子の評価を行う。

⑩ 国立天文台内のプロジェクトとの関連(なければ記入不要)

RISE 室が JUICE/GALA に参加しております。

⑪ 国立天文台内該当プロジェクト長の推薦(なければ記入不要)

なし

⑫ 共同開発研究を希望する場合、研究分担案などを記入してください。

希望しません。